

MRテキストの電子化についてのアンケート（再調査）
導入教育受講者用

2019年 1月
公益財団法人MR認定センター

1. あなたが所属する企業は次のうちどれに該当しますか？

	件数	構成比
全体	751	100.0%
製薬企業	693	92.3%
C S O	33	4.4%
その他	25	3.3%
無回答	0	0.0%

【その他の具体的内容】

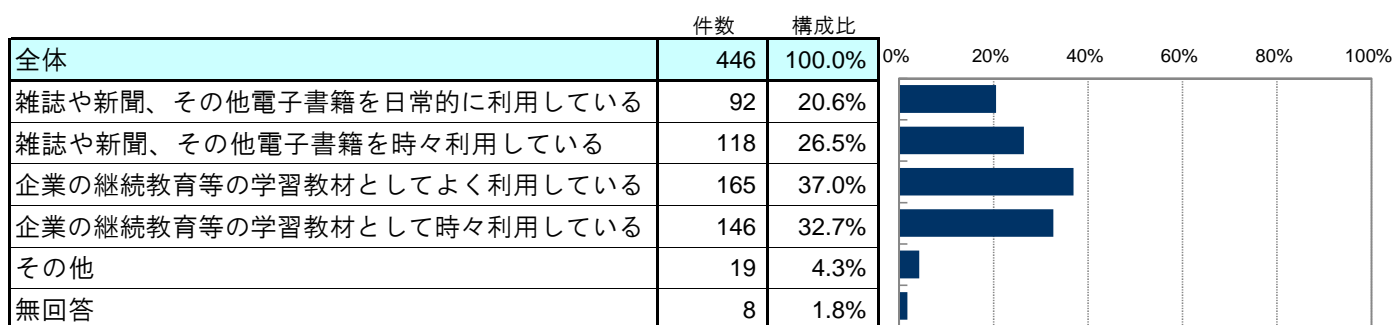
- ・ ガスメーカー。
- ・ 医療機器。
- ・ 医療機器・後発薬品メーカー。
- ・ 医療機器メーカー。（19件）
- ・ 医療機器企業。（2件）
- ・ 医療機器製造業。

2 あなたはタブレット端末を持っていますか？（複数回答）

	件数	構成比
全体	751	100.0%
企業から支給されて持っている	365	48.6%
個人で買って持っている	135	18.0%
タブレット端末は持っていない	305	40.6%
無回答	0	0.0%

3. タブレット端末による電子書籍や学習教材としての活用状況は次のどれですか？（複数回答）

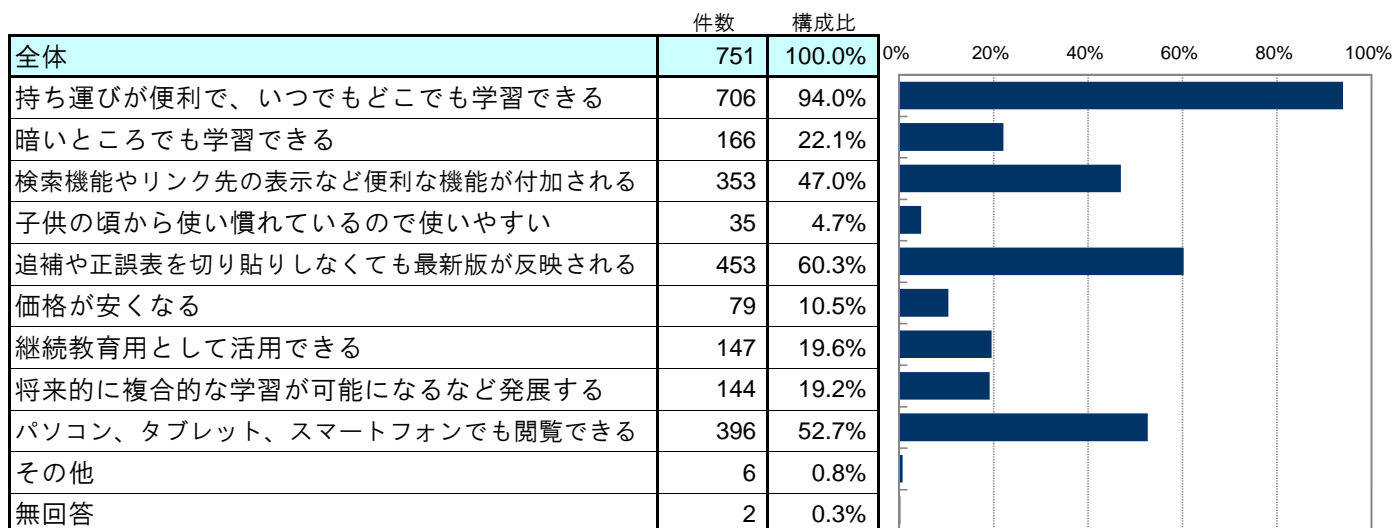
【集計条件】 2. あなたはタブレット端末を持っていますか？…企業から支給されて持っている、個人で買って持っている



【その他の具体的内容】

- ・MR活動の一環として使用。
- ・yahoo検索 映画鑑賞。
- ・youtube見えています。
- ・ゲーム利用。
- ・ニュースやアプリ使用。
- ・営業プロモーション。
- ・映画鑑賞。
- ・業務で使用。
- ・業務以外は使用しない。
- ・業務用。
- ・使っていない。
- ・使ってない。
- ・使用無し。
- ・紙媒体での学習が主です。
- ・自分ではほとんど使用していない。
- ・実績の確認。
- ・電子書籍や学習教材としては使用していない。
- ・利用していない。（2件）

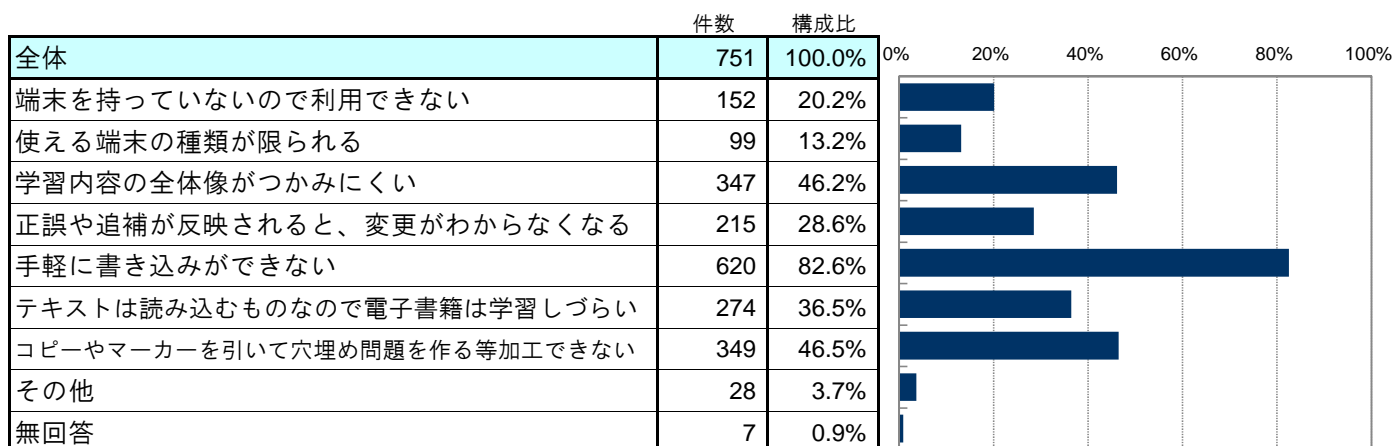
4. MRテキストの電子化によるメリットは何だと思われますか？イメージしているものをお答えください。（複数回答）



【その他の具体的内容】

- ・ マーカーの引き直しなど可能。
- ・ 改訂や誤植による訂正の必要がない。
- ・ 環境問題の解消、エコ活動の一環。
- ・ 自分のノートが作りやすい。
- ・ 手荷物重量軽減。
- ・ 重量の軽減、場所を選ばず学習できる点。

5. MRテキストの電子化によるデメリットは何だと思われますか？ご自身がイメージしているものをお答えください。
 複数回答)



【その他の具体的内容】

- ・インターネット接続がないと使用できない場合、その環境を整えるのに費用がかかる。
- ・タブレットの電池が切れると使えなくなる。
- ・テキストを見ながらパソコン（電子媒体）の作業がしづらい。
- ・液晶画面により目が疲れ、長時間活用できない。
- ・外で行う時に充電等の影響が大きい。
- ・記憶と結びつける要素が減る。
- ・索引検索が使えない。
- ・紙媒体のテキストが販売されなくなる。
- ・視力低下につながる。目が疲れやすくなる。
- ・充電。
- ・充電がなくなると勉強できなくなる。
- ・充電するのがめんどくさい。
- ・充電する必要がある。
- ・書籍でないとページをめくるなどができないので、勉強している感覚がない。
- ・長時間の学習が困難。
- ・長時間学習できない。
- ・通信料がかかる。
- ・頭に入りにくいかもしれない。
- ・特になし。（2件）
- ・認定試験は紙媒体なので、タブレットのみで勉強すると紙に不慣れになる。
- ・勉強量が多いので目に負担がかかる。
- ・目が悪くなる。
- ・目が疲れる。（5件）
- ・目に負担。

6. 導入教育では紙のテキストで学習する方がよいですか？電子化されたテキストの方がよいですか？



7. MRテキストの電子化について質問、意見がありましたら、ご記入ください。

【自由記述】

- ・初めの学習におきましては、紙媒体の方がよいと思います。理由としては、全体像を掴む、書き込む等による概要及び理解に関する学習が第一段階としてあると考えるためです。そのうえでの反復学習や、暗記に関する学習においては、電子媒体の検索性、場所時間の利便性が活きると考えられます。従って、学習の時間の取れる導入研修内において、紙媒体を学習のメインに、電子媒体は要点集のような内容で補助的に併用するのがよいのではないかと個人としては思います。学習の目的に応じて適した学習資材を使い分けができるためです。長文となり、大変申し訳ございません。ご参考となれば幸いです。以上。
- ・5. の回答から、導入教育中は紙のMRテキストで学習するべきだと考えます。それに加えて電子版も使用できるようになれば導入教育終了後の学習・復習にも利用できると思いますし、自身の時もそうだったら良かったなとも思います。
- ・MRテキストの学習に関して、基本的に紙媒体で学習をしたいのですが、数が多いのでTPOが限られてくるといふ問題点がありました。
- ・MRテキストの電子化、タブレット端末の導入には賛成ですが弊社が用意する予定が無く自費での使用となる可能性が高く、購入は考えておりません。只、出張中にPCで活用できるので有れば問題なく活用出来ると思いますので電子化については基本賛成です。（出張の荷物に入れておくのはしんどいです）。
- ・MRテキストの電子化で空いた時間に学習することが可能になるので、より効率的にMR認定試験の学習ができると思います。もし電子化をするならば検索機能を付けたら、より効率的な学習が可能になると思います。
- ・MRテキストの電子化は、継続教育には有効ですが、導入教育には不向きであると思います。
- ・MRテキストの電子化は、書き込みなど容易にできないですが、MRテキストは最新の医学や法律を学ぶため、改訂が随時必要になるため電子化のメリットのほうが大きいと考えます。
- ・MRテキストを読んで内容を覚えていたため、電子化されると目が疲れてしまう点が懸念点として挙げられます。
- ・お風呂などで勉強したいときや、落としてしまったときなど故障のリスクが考えられるが、何冊もテキストを持ち歩かなくてよいので電子化はいいと思う。
- ・キーワード検索が簡単にできるのであれば、電子化でもいいと思う。
- ・キーワード検索や印刷、テキストのコピー&ペーストができる／できないとでメリットが大きく変わります。キーワード検索や印刷、テキストのコピー&ペーストができるようにしてほしい。
- ・コストがかかりますが、初めは紙媒体のテキストで勉強したい気がします。
- ・スマートフォンによる閲覧が可能なものとして欲しい。
- ・そもそもテキストの正誤や追補が前提となっていることがおかしいですが、そのような修正・継ぎ足しの作業がなければ紙のほうが書き込み等の自己の学習管理がしやすいと思います。
- ・テキストが重く持ち歩きがしにくいいため、通勤中や移動中も手軽に読むことができるよう、電子化をしていただきたいです。スマートフォンに対応していると有難いです。
- ・テキストには書き込みたいし、日々の移動中には電子版があると便利なのでどちらも用意してほしい。
- ・テキストに記入できるものなら電子の方が良いと思う。
- ・テキストの改訂、修正、追補の切り貼りがとても面倒であった。そのため電子化することにより、更新の手間が省ける上にリアルタイムでのアップデートが可能となることは大変便利だと考える。
- ・テキストの差し替え訂正が電子媒体のが楽になる利点もありますが、やはり書き込まないと覚えなないと思います。
- ・テキストの電子化から少々話が逸れるかもしれませんが、テキストを音声化するのも利便性が高いと考えます。普通の仕事上、車での移動時間が長い分を有効活用でき、チャプターごとの音声での繰り返し聞き流しによって内容を覚える効率も高くなるのではないかと思います。1つの意見としてご査収いただければ幸いです。何卒宜しくお願い申し上げます。
- ・テキストの電子化よりも問題集を電子化した方がいつでも問題に取り組やすくなると思います。
- ・テキストはかなり重たいので、電子化によって、持ち運びやすくなるので、携帯学習には良いと思う。ただし、個人的には紙の方が読み込みやすく、書き込むことができるので、紙のテキストの方が使いやすいと感じる。
- ・テキストは紙媒体、要点集は電子媒体が良いと思います。
- ・テキストは紙媒体が使いやすいが、問題集を電子化にすることは非常に有効であると思う。
- ・どちらかを選ぶ必要あるならば紙媒体の方が使いやすい。欲を言えば、どちらかではなく両方使用できることが望ましい。

【自由記述】

- ・どちらもあると一番便利だと思います。
- ・どちらも用意すべきだと考えます。
- ・なし。
- ・マーカー等引けたら良いと思います。また、重要点等は色を変えることや、全体像をつかみやすくしていただくと良いかもしれないと思いました。
- ・メリット、デメリット双方があると思います。現状では、勉強の資材は紙媒体が良いと考えますが、電子媒体への書き込みの自由度が発展すれば、電子媒体での勉強も可能になると考えます。
- ・やってみれば意外と良いかもしれないので、閲覧方法（PPTの全ページ閲覧の様な）が選択も出来るのであればテキストと変わらないかもしれない。
- ・ラインマーカー、書き込み等ができるようにして欲しい。目次をクリックすれば、すぐそのページに飛ぶことができる機能。
- ・暗記すべきテキストのため電子化されると記憶の定着率が下がるのではないかと思います。
- ・一長一短あると思いますが、紙ベースのほうが勉強はしやすいかと思います。
- ・一本化ではなく併用できる形だととてもいいと思います。
- ・営業しながら、テキストを持ち運ぶというのは、重くてかなりの苦痛。早めに電子書籍化してほしかった。
- ・画期的だとは思いますが、紙面での学習も必要だと感じます。
- ・改訂版がすぐに反映されるのは非常にありがたいが、電子化により学習効率が上がるかは疑問が残る。
- ・学生時代、紙媒体での勉強で慣れているので、電子媒体での学習のコツを掴むまで時間がかかりそうなイメージがあります。
- ・環境面を考慮すると電子化するべきであると思いますが、小さいころから紙のテキストで勉強することに慣れていいますので今後、電子化のテキストでの勉強がより普及してから電子化へ切り替えていくほうが良いと考え、今は時期尚早かと思われます。
- ・基本は紙のテキストで学習し、隙間時間に電子テキストで学習できればよいと思う。
- ・基本は電子版で、必要ならば紙版も配布にすればいいかと思います。
- ・気になった時に、外出先でもいつでも調べられるため、電子媒体、紙媒体両方あると便利だと感じました。
- ・教科書に書き込み学習し、あまりノートは取らない、作らないタイプの人間の意見です。今後電子書籍にて教育を受けてきた世代の方々が多くなるのならば電子化は良いと思う。しかし自分は紙の教科書で学習してきた世代のため、勉強にタブレットを使用する事への抵抗感がある。そのため使い慣れた紙のほうがやりやすいと感じている思う。もし電子書籍化しても、マーカーやメモを自由に記入できるのであれば大いに賛成する。
- ・教科書の電子化に関しては賛成です。問題は会社がタブレット等を支給してくれるかどうか次第だと思います。
- ・教科書内で動画を視聴できるようになるのはいいと思います。
- ・継続教育には電子版が有用だと思うが、導入教育時や、全体の振り返りのためには紙のテキストが必要（書き込み・加工のため）だと感じるので、全面電子化には賛成しません。
- ・軽く持ち運びが便利だと思います。
- ・検索機能、マーカー機能がついていたらより学習しやすくなると思う。
- ・現在の機能では、電子媒体のみでの学習は不十分だと思います。ただ、持ち運びや安価である事はメリットであるので新たな機能追加が必要だと思います。例えば、自分が間違えた問題の履歴が残り、対策として類似問題の作成。問題解答のテキスト範囲の提示等。
- ・現状、やはり書き込んで覚えていく作業が認定試験の勉強としては実施しやすいと感じました。
- ・現段階では紙でのテキストの方が良い気がします。理由は、私自身手書きでテキストの余白にメモを取りながら講義を受け、何度も読み返して覚えていったので繰り返し読む際はテキストの方がと感じているからです。
- ・個々人で勉強しやすい媒体は異なると思います。紙及び電子媒体の選択が個人で可能であれば、良いと思います。また、書き込みが出来ないことは電子媒体の最大のデメリットであり、最適化が必要かと思っています。
- ・今すぐに行うべき。
- ・今回改訂箇所が多すぎるのではないかと思います。
- ・今年度、追補が非常に多く訂正に苦労したため、電子化の方が使い勝手が良いと思った。
- ・最初は紙のテキストで学習し、業務の合間や外出中のちょっとした時間には電子テキストを使用できるとより理解が深まると思う。

【自由記述】

- ・参考書での学習に慣れているので全面的な電子書籍への切り替えは非効率的だと考えるが、参考書のみならず問題集や簡単なクイズなど電子媒体で持ち歩けるものがあれば隙間時間の有効活用に必ず役立つ。
- ・私は書き込みを行う派ですので、紙媒体が良いと思います。
- ・紙で勉強したほうが、テキストのどのあたりに書いてあったかで覚えておけることも多いので、完全電子化にメリットは感じません。
- ・紙と電子媒体両方あると効率的に学習できると感じました。一冊まるまるデータといよりかは、各章ごとにファイルがあった方が全体が把握でき勉強しやすいと感じました。
- ・紙と電子版どちらも良いです。
- ・紙と電子版の両方があると一番良いと思います。
- ・紙にしたい箇所を簡単にプリントできるようにであれば電子媒体を使用したいです。
- ・紙のMRテキストは書き込みができるので、記憶に残りやすいと思います。しかし、現場に出てからは、持ち運びの観点から電子化のものの方が実用的だと思います。
- ・紙のテキストだと正誤や追補が去年のように常識外れな量あると、それを切り貼りするのに無駄な時間がかかってしまう。毎年あんな大量に追補があるのであれば、電子化のほうがありがたい。
- ・紙のテキストは4冊あるので、営業同行中なのは、持ち運びの点で不便と感じる機会が多くあった。そのため、MRテキストの電子化では、自分の好きな時にひとつのタブレット端末があれば学習できるため良いと思います。しかし、まだ紙のテキストの方が書き込みなどがしやすいというメリットもあるため、大方を電子化し、一部分を紙媒体とするなど、当面は紙と電子版を共用する形が良いと思います。
- ・紙の方が勉強しやすいと思います。
- ・紙ベースでの勉強が1番なので電子化の導入は必要ないと思います。
- ・紙以外のテキストになれていない世代なので、導入は書き込みのできる紙テキスト、配属後は手軽に学習のできる電子書籍というように2パターンあると使いやすいと思う。
- ・紙媒体、電子媒体どちらも作れば良いと思います。
- ・紙媒体が良い。
- ・紙媒体と電子媒体の両方があると良い。
- ・紙媒体と電子版両方あれば良いと思います。それぞれ一長一短で、シーンに合わせて自分で選べるのが良いと思います。
- ・紙媒体の方がなじみやすいです。
- ・紙媒体の方がよいと思います。
- ・紙媒体は持ち運びに大変苦労するので、電子媒体が良い。しかし、学習するとなると、記入しやすく全体像が掴みやすい紙媒体が良い。なので、電子媒体で支給されたデータを各自コピーして学習できるようになれば、普段の学習は紙媒体で移動時間には電子媒体で学習が可能となると思う。また、紙媒体は章ごとに分割できるように冊子を改善していただきたい。弊社では章ごとに区切って研修を受けていたので、1章の学習のためだけに1冊まるまる持ち運びする際に大変苦労した。
- ・紙面だと書き込めるので個人的には記憶に残りやすかったイメージがあります。
- ・視力の悪化への懸念。
- ・持ち運びができ、どこでも学習できる点はいいと思います。
- ・持ち運びが便利なのは非常にありがたい。だが長時間の使用で充電が面倒だったり、目が疲れそう。
- ・持ち運びの観点から言ったら電子化された方が良いと思います。また、修正や追記された時に訂正するのは大変だったんで、電子化でも良いかもしれません。しかし、マーカーや付箋を張り付けたりするので、不便に感じるかもしれません。
- ・持ち運びは便利だが、書いて覚える作業がしにくそう。
- ・時代の流れとして当然の流れかとは思いますが。経費の削減にもなるでしょうし、便利になることは間違いないと思います。その上で個人的な意見としては電子化に慣れていない面もあるため紙媒体がいいかなと思います。マーカーを手で引き、不便ながら様々な工夫をすることが記憶にもつながり、ひいては達成感につながると感じているからです。これ自体が古い考え方かとは思いますが。紙媒体も残しながら電子化をメインにされるという意見には賛成です。
- ・重たいので、電子化されると持ち運びが楽になり助かります。
- ・瞬時に求めている箇所が開けるのなら活用したい。何かとページを開くのが時間がかかる。
- ・書き込みができないと不便に感じると思います。また、学習しているという実感がテキストの方があると感じています。

【自由記述】

- ・書き込みができないのが最も勉強しづらい点だと思う。
- ・書き込みができないのは厳しい。
- ・書き込みできるという点では紙の方が良いと思います。コスト面では電子化が良いと思います。
- ・書き込みや、下線などを簡単に引けるようになったら非常に便利だと思います。
- ・書き込みをしたいので電子テキストには反対。
- ・書き込み等、自分で見やすいように情報を加えることができたらとても便利だと思う。
- ・書き込むときや全体像をつかむときにはすぐ開けるテキストが良いが、移動時などの隙間時間を利用時には電子版が良い。簡易版でもアプリなどがあれば良いと思う。
- ・上記6の設問に対しては紙のテキストでしか学習したことがないためイメージがあいまいであるが、電子化されてもマーカーを引ける機能が付いていれば電子化の方がデータとして持ち運びもできるのでGWなどの休暇中持ち帰ることなどを考えると電子版のテキストの方が良いと考える。
- ・新人研修中や講義では明らかにテキストの方が勉強として学習しやすい（慣れている、書き込めるため自分のスタイルで学習可能）。現場配属後は、テキストを開けない環境が多々あり（就業中）、持ち運びに負担が大きい（家に帰ってからは紙媒体で学習）。
- ・人によって覚えにくい箇所等が違うのでマーカー等で印をつけられる方が良い。
- ・正直どちらとも言えない私たちは紙媒体での学習をしてしまったため、紙の良さを感じているが、最初から電子媒体のみで出されたら、違和感は多少あれどそれでやるしかないと思う下手に両方があったりするよりは、本当に必要な人には各自で印刷させる等でもいいのかもしれないただ電子媒体を所持していない人にとっては上記に当てはまらない。
- ・全体像をつかんだり、マーキングしたりするには紙が向いているかと思います。手軽に見返したいときには電子版があると便利です。紙媒体の補助教材として電子版があると助かります。
- ・早急に電子化すべきだと感じている。
- ・単に教材を電子化することに意味はない。電子化にともなって、分かりやすい形になって初めて良くなると感じます。
- ・追補、正誤が多く紙テキストで困ったので、その点において電子書籍化することは良いと思うが、書き込みなどしにくく使いにくそう。また訂正箇所に対して、細かい文章等での訂正であったが、それだと直すのが面倒になってしまうので、両方あれば追補や正誤があるときその単元をまとめて印刷できるからいいと思う。問題集は電子書籍のほうがいいと思う。
- ・電子に関しましては、紙から全て変更は好ましくないと考えます。価格の問題はございますが、紙と電子資材の併用が勉強効率をあげると思います。
- ・電子のほうがいいテキストは日本語がおかしく文系には気持ちく感じた。ところどころ読みにくい。
- ・電子化されたテキストは、たしかにコストカットになりますし、非常に便利ではありと思います。しかし、テストに向け長期間学習する必要のあるMRテキストは、紙で学習した方が記憶定着しやすいようにも思います。また、紙テキストだと文章を読んでわからないところをタブレットで調べて、という使い方ができますが、調べるのもテキストを読むのもタブレットだと使いづらいと感じる人もいます。また、電子テキストだと読み込むのに目にも負担ではないかと思えます。
- ・電子化されたものを印刷できるならいいと思うが、画面のみで眺めるだけでは絶対に身につかないと思う。
- ・電子化したものと、紙ベースの冊子の両方がほしいです。
- ・電子化してしまうと記憶学習型の人には苦しむと思います。（何ページのどのあたりに書いてあったか等）このケースで解ける問題がいくつかありました。何もかも最適化するとその裏目が怖いですね。
- ・電子化しない方が勉強しやすい。
- ・電子化すると「書いて覚える」という行為ができなくなるように思う。基本は紙のテキストにし、必要に応じて、別途課金制で電子テキストを用意すれば良いと思う。
- ・電子化するのであれば、演習問題を工夫してほしい。同じ問題ばかりではなく、順番が変わる、選択肢が変わる等のバリエーションが増えれば、より学習を深めることができると考える。
- ・電子化でもマーカーや付箋機能をわかりやすく使えるものであればいいと思う。テキストはかさばるため、持ち運び等を考えると電子化されているほうが便利であると考えます。
- ・電子化にすることによるメリットのほうが大きいと思います。
- ・電子化にすると集中できない可能性が高いと感じます。

【自由記述】

- ・電子化にするメリット、デメリットを考えた結果、どちらも選択しがたい結果となりました。学習の全体像をつかんだり、書き込みができる紙のテキストでもいいのではないかと思います。
- ・電子化については上記の通り、持ち運びが容易になり利便性は増すと思いますが、学習内容のボリュームを考えてもテキストへの手軽な書き込みが紙媒体であった方がしやすい面もあり（個人的には）、ページのスクロールなど行ったり来たりがやはり紙媒体の方がしやすいと考えます。
- ・電子化には大賛成です。一方で紙媒体のテキストも残して頂きたい。どちらにも利点欠点があるため、双方を活用する事でより効率的な修学が可能になると思います。電子化に関しては、3D人体模型などの追加機能を大いに期待します。
- ・電子化に一択されてしまうと学習がしにくくなると感じます。
- ・電子化の際、テキストデータに問題集が付属されていると、学習しやすいと思います。
- ・電子化の前に改定を少なくして頂きたい。本年はテキストが変わりましたが、出版前に変更箇所を訂正できたと思います。
- ・電子媒体、紙媒体の両方使いながらが一番効率が良い。
- ・電子版と紙の両方あれば良いと思います。
- ・電子版において書き込めるスペースが多めに作ってあればよいと思う。また単語での検索機能があればより良い。
- ・電子版の教科書で学習したことがないのでイメージがわからないが、最近はそういったものが増えていると聞いたので、変えてみてもいいのではないかと思った。
- ・導入教育はもしかしたら紙ベースが良いのでは、とは思いますが。ただ、タブレットのメリットもあるので6の質問にはわからないと入力しました。個人的にはタブレットを使ってみたいと思いましたが、重要部分は紙材を用意しておきたいと思いました。
- ・導入教育は紙テキストの方が書き込みができるため使い勝手が良い。現場に配属されると、隙間時間を活用して学習することが増えるため、持ち運びが簡単な電子テキストも使いやすいと思う。場面や用途に合わせて使い分けができれば、さらに効率よく勉強できると考える。
- ・導入教育は書籍タイプのほうが直接メモできて復習しやすかったです。しかし会社の研修の度、4冊持ち歩くのは大変だったため、後半は電子書籍のほうが持ち運びが楽だったかもしれません。以上の理由から紙の書籍タイプと電子書籍タイプは時と場合によって使い分けができるように両方配布して頂けたら勉強の際楽だと思いません。
- ・導入教育中は紙のテキストで問題ないですが、配属後や出先でテキストが必要になる場合、持ち運びが不便であるため、紙とタブレットの両方でテキストが確認できると非常に使いやすいかと思えます。
- ・導入研修中は、MRテキストへの書き込み等を行うという点からも紙媒体でのテキストを用いる方が良いと考えています。また、外出等で使用する際に、テキストの持ち運びのしづらさという観点から、テキスト、問題集、参考書等が電子化していると良いと感じた。紙、電子化両方での対応が望ましいと考えます。
- ・特にありません。（8件）
- ・特にございません。（2件）
- ・特にないです。（2件）
- ・特になし。（7件）
- ・特に御座いません。
- ・配属後の学習には重宝するツールだと思う。
- ・必要な息抜きの休日でも、手軽に持ち運びが出来、隙間時間に見ることができるので教科書を持っていなければ勉強できないという精神的負担が減るので良いと思います。
- ・併用が一番良いと思います。
- ・便利な面もあると思うが、紙のMRテキストの方が勉学の面においては良いと考える。
- ・本と電子化の教材両方とも用意していただければ学習する側にとって最適だと思います。どちらかしか用意できないのであれば、紙媒体の方がより良いと思います。
- ・問題が終わった解答のところで、教科書のどこに記載があるかも表示してくれると勉強しやすくなると思います。
- ・利便性は向上すると思うが、文章を読み流してしまい理解度が低下しそうである。

